



野原 智 議員

## 池田町の特産品

お茶は池田町の特産品です。マスコットキャラクターのちやちやまるも多くの町民に親しまれています。しかし、お茶の生産農家の高齢化が進み、後継者がいません。また生産コストが高いのに売り値は安く生活が成り立たないのが現状です。岐阜県としてもお茶をブランド化してゆくなか、美濃いび茶が生き残れる対策は。

### 町長

池田山は、飛騨・美濃自慢の原石に申請をし、特にお茶関係は、朝日を受ける東向きでお茶の生産に適した山地帯である。特産の維持のため、昭和四十三、四年ごろ畑地整備事業とし東海農政局の認可を取り、今日まで百二十一ヘクタールの畑地の維持をするため農道を付け霜対策で防霜ファンの設置等の対策をしてきた。

時代の流れにより、なかなか急須でお茶を飲むことから離れている中、池田町としては、景観を守り生産農家、お茶工場、組合、行政で取り組んでゆきたい。



緑鮮やかな茶畑



耕作放棄が感じられる茶畑

## 人口減少への取り組み

人口減少は日本の問題であり、池田町のような地方にとっては深刻な問題ですが、年々減少する中、池田町を魅力のある町、働く場を作る為の企業誘致など町の対策は。

### 町長

この五年で、年平均百五十人で六百人を超える町民が減少している中、池田町としては二万人の維持を目指す。そのため、若い人の出会いの場を作り今年も一組のカップルが出来、今後も継続的に取り組みたい。又、中学生、高校生に町内企業を知ってもらつたため、職業体験、キャリア教育の対策をしている。福祉、教育、観光立地の町として実績をさらに十分対応しながら考えていきたいと思っている。